

## 中期計画期間中の収支見通しについて

### ○運営費交付金の状況

(単位：百万円)

年 度	18	19	20	21	22	23	計
交 付 額	9,358	8,864	8,525	8,026	7,920	7,864	50,557
退職手当を除く部分 a	(8,895)	(8,370)	(7,909)	(7,651)	(7,488)	(7,264)	(47,577)
退職手当分	(463)	(494)	(616)	(375)	(432)	(600)	(2,980)
a の前年比		△525	△461	△258	△163	△224	△1,631
	(△607)						(△2,238)

運営費交付金の算定には、

- ① 人件費：自己収入充当分を除き、毎年1%の削減
- ② 物件費：自己収入充当分を除き、毎年10%(21年度以降は5%)の削減
- ③ 附属病院診療収入：毎年2%(診療報酬改定年度は1%)の増収(5年間で1,170百万円の増収)

などの経営努力が元々織り込まれており、5年間で16億円余の削減額となっている。

(法人化前の17年度と比較すると22億円余の削減)

⇒ 利益を計上するには、それ以上の経営努力が必要となる。

### ○中期計画期間中の収支見通し

(単位：百万円)

年 度	18 決算	19 決算	20 決算	21	22	23	計
経常利益	966	855	915	657	494	270	4,157
運営費交付金の削減 (退職手当分を除く)		△525	△461	△258	△163	△224	△1,631
			[△310]				[3,847]

※運営費交付金の削減を反映し、かつ、平成18年度～平成20年度の過去3年間並みの経営努力を継続した場合の試算。

( [ ] 内は、平成20年度の臨時損失(過年度診療報酬返還損)を含めた試算。 )